

平成17年度 歯の衛生週間にあたって

日本歯磨工業会(会長 高橋達直)では、来る6月4日から始まる歯の衛生週間(6月4日~10日)にあたり、例年どおり、口腔衛生を呼びかける歯の衛生啓発ポスターを制作し、全国にお届けします。

また、口腔保健啓発活動の一環として当工業会が平成8年より行っている「お昼の歯みがきキャンペーン」は、当工業会のホームページを活用し活動を継続しています。さらに、子育てにおけるオーラルケア情報コンテンツ「パパ・ママ・キッズ歯育て講座」では、初めて育児を体験するお母さん、お父さんたちに対して、正しいオーラルケア情報の提供を行っています。本リリースでは、これらの活動内容についてご紹介します。

『歯の衛生週間の沿革』

歯の衛生週間は、国民に対する歯科衛生思想の普及運動として、昭和3年6月4日に「ムシ歯予防デー」の名称で行われたのに始まり、以後、戦時中一時中断しましたが、昭和24年から週間行事となりました。昭和27年には6月4日から10日までの1週間に定められ、昭和33年より「歯の衛生週間」として毎年実施されるようになりました。

『平成17年度歯の衛生週間について』

- ・ 目的：歯の衛生に関する正しい知識を国民に対して普及啓発するとともに、歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着を図り、併せてその早期発見及び早期治療等を徹底することにより歯の寿命を延ばし、もって国民の健康の保持増進に寄与することを目的とする。
- ・ 標語：「じょうぶな歯 いつもごはんが おいしいね」
(静岡県 浜松市立中郡小学校 3年 上野 冠 作)
- ・ 本年度の重点目標
「地域に根ざした8020運動の展開」
地域において、8020運動のより実践的な展開を図り、地域の特色を踏まえた生涯を通じた歯の健康づくりを進めるため、「地域に根ざした8020運動の展開」を重点目標とする。

本件のお問い合わせ先

日本歯磨工業会

横川 毅勇

TEL 03(3249)2511

「お昼の歯みがきキャンペーン」について

背景

当工業会では、お昼の歯みがき率を向上させるために、平成 8 年度より「お昼の歯みがきキャンペーン」を独自に展開し、平成 12 年度からは第 2 期として、新たにインターネット上にキャンペーンのためのホームページ「お昼休み みがこうネット」を開設し、お昼の歯みがきを推進しています。また、一昨年からは、初めて子どもを持たれる新米パパ・ママをターゲットにした新しいコンテンツを追加し、OL だけでなく、男性や子どもにもお昼の歯みがきの習慣化を呼びかけています。

1) お昼の歯みがきキャンペーン アンケート集計報告

平成 12 年度よりホームページ上で展開している「OL お昼の歯みがき宣言」キャンペーンは、ターゲットを、「お昼の歯みがきのリーダー的存在」となっている 20～30 歳代の女性とし、「午後のスタート ハミガキから」をスローガンにさまざまな企画を展開してきました。その結果、当ホームページへのアクセスは延べ 195 万件を超え、「OL お昼の歯みがき宣言」への参加者は男女合わせて約 52,000 名に達しました（平成 17 年 12 月末現在）。

この 46,000 名の方々を対象にお昼の歯みがき行動に関連したアンケートを実施しています。その回答を集計しましたので、別紙のとおりご報告します。

* <参考資料> 添付

2) キャンペーンホームページ「お昼休み みがこうネット」を活用した企画展開

子育てにおけるオーラルケア情報コンテンツ「パパ・ママ・キッズ歯育て講座」

将来の 8020 運動の達成を担う子供たちの育児を初めて体験する新米のお父さん・お母さんたちに対して、育児における正しいオーラルケア知識を習得していただき、ひいては子供たちのお手本として自らをレベルアップさせるようなオーラルケア情報を提供する「パパ・ママ・キッズ歯育て講座」を公開しています。

本年は、常に最新の情報を提供すると共に、子供の歯を親が守ることを宣言する「ガン歯ル宣言」 日々の育児でのお子さまのオーラルケアの苦労談「パパ・ママ奮闘記」などのコーナーを通じて、広く皆様の参加を募り、双方向での情報発信に注力しました。今後もこのコンテンツによって、ターゲットを女性から男性にも広く拡大し、より積極的な展開を行います。

「お昼の歯みがき標語募集キャンペーン」

歯の衛生週間に合わせ、本年度は「お昼の歯みがき」をテーマに標語を募集し、お昼の歯みがきの励行と歯磨きの重要性を啓発します（4月1日～6月30日の3ヶ月間で展開中）。

今年は昨年と同様に、大人だけでなく小学生の部・中学生の部も設けて子供たちにも広く応募を呼びかけます。応募作品を厳正に審査の上、大人の部では最優秀賞には賞金 10 万円のプレゼントの他、優秀賞、ユニーク賞、佳作など各賞に賞金もしくは賞品などを、小・中学生の部では優秀作品に図書券を進呈。選ばれた入賞作品は、当工業会の標語として幅広く活用していきます。

平成17年度 歯の衛生啓発ポスターの配布

日本歯磨工業会（会長 高橋達直）では、来る6月4日から始まる 歯の衛生週間（6月4日～10日）にあたり、例年どおり今年も口腔衛生を呼びかけるポスターを制作し、全国にお届けいたします。

『企画・制作』

厚生労働省、文部科学省、日本歯科医師会及び日本歯磨工業会

『デザイン』 イラストレーター ひこねのりお氏（B3サイズ 多色刷り）

『平成16年度 標語』

「じょうぶな歯 いつもごはんが おいしいね」

日本学校歯科医会が募集した小・中学校の標語の中から、静岡県浜松市立中郡小学校3年（当時）の上野 冠くんの作品が選定されました。

「8020運動を進めよう」（厚生労働省・日本歯科医師会が提唱する口腔保健の目標）

「一生、自分の歯で食べよう」（日本歯科医師会の標語）

「午後のスタートハミガキから」（日本歯磨工業会の標語）

『配布』

歯の衛生週間に先立ち、このポスター28万2千枚を、全国の小・中学校をはじめ、保健所、歯科医院、各関係官庁、協力団体などへ配布し、口腔保健の大切さ、毎食後の歯みがきの大切さを呼びかけています。

『活用』

このポスターは、歯の衛生週間だけでなく、「口腔保健の必要性を訴求する年間ポスター」としてご活用をお願いします。

「歯の衛生週間（6月4日～10日）」後は、下部の日付部分を切り取って、ご使用いただけるレイアウトにしております。

